

風しん予防接種の費用を助成しています

妊娠初期の妊婦が感染することによる赤ちゃんの先天性風しん症候群の発生を防ぐため、風しんの予防接種を受ける場合に、費用を助成します。

対象 津市に住民登録があり、次に該当する人

①妊娠を予定または希望している女性で、風しん抗体価が低い人 ②妊娠を予定または希望している風しん抗体価が低い女性の同居者で、風しん抗体価が低い人 ③風しん抗体価が低い妊婦の同居者
※風しん抗体価が低い=EIA法8.0未満またはHI法32倍未満など。詳しくは健康づくり課へお問い合わせください。

※「同居」とは接種日の住民基本台帳により住所が同一であること。

※風しんの抗体検査については津保健所健康増進課(☎223-5184)へお問い合わせください。

助成回数 対象者1人につき1回

助成額 接種費用の2分の1(上限5,000円)

※生活保護受給者は接種費用の全額(被保護証明書が必要)

助成対象期間 4月1日(水)～来年3月31日(水)

申請方法 健康づくり課または各保健センターの窓

口で申請を受け付けています。郵送で申請する場合は、事前に健康づくり課へ連絡の上、申請してください。

必要書類

●風しん予防接種費用助成申請書(各保健センターにあるほか津市ホームページからもダウンロードできます)

●接種の際の領収書原本(被接種者名、予防接種名、接種日、支払った金額、医療機関名が分かるもの)

●助成金の振込口座を確認できる書類

●対象者が①の場合は、接種者本人の風しん抗体価が低いことが分かる書類

●対象者が②の場合は、妊娠を予定または希望している女性と接種者本人の風しん抗体価が低いことが分かる書類

●対象者が③の場合は、妊婦の母子健康手帳および母子保健のしおり

※窓口で申請する際は、印鑑(スタンプ印は不可)も持参してください。

申請期限 来年3月31日(水)必着

乳児のロタウイルス感染症予防接種の定期接種が始まります！

令和2年10月1日から、ロタウイルス感染症予防接種が定期接種になります。重症胃腸炎の予防のためロタウイルスワクチンを接種しましょう。ワクチンは2種類あり、同様の効果があります。

対象・接種間隔・回数

令和2年8月1日以降生まれの以下の出生週数にある子ども

●ロタリックス…出生6週0日後から出生24週0日後まで(約1カ月半～約5カ月半)の間で27日以

上の間隔をおいて2回接種

●ロタテック…出生6週0日後から出生32週0日後まで(約1カ月半～約7カ月半)の間で27日以上の間隔をおいて3回接種

※初回接種は、出生14週6日までに完了させることが望ましいとされています。それ以降になる場合はかかりつけ医と相談してください。

※どちらのワクチンも経口による接種で飲むワクチンです。

令和2年度 高齢者肺炎球菌ワクチン(23価) 予防接種一部費用助成のお知らせ

対象 接種当日に津市に住民登録がある満65歳以上の人 ※定期接種の対象年齢の人、脾臓摘出または公害健康被害補償制度で公費負担の適応がある人、過去に高齢者肺炎球菌ワクチン(23価)を接種したことがある人は対象外

助成額 上限3,000円

申請方法 各保健センターの窓口で事前申請が必要

です。印鑑、本人確認書類(個人番号カードまたは通知カード+運転免許証など顔写真付き身分証明書1点または顔写真のない身分証明書2点)をご持参ください。

※郵送での申請も可能で、助成申請書は津市ホームページからもダウンロードできます。